

ピンチをチャンスに変える

# 老舗探訪

東海企業ウォッチング

## 山林経営からの出発 松材取り扱い評判に

### ヤマガタヤ

一九一八年創業

名古屋市

ヤマガタヤは、建材卸の老舗として知られる。創業当初の山林経営から始まり、住宅用資材や建築工事、ビルなどの内外

ヤマガタヤは、建材卸の老舗として知られる。当時の伐採、搬出は大変な作業。材木を運搬するための道づくりやワイヤロープを活用した搬出、材木でいかだを組んで消費地まで川で運搬するなど特殊な技術や経験が欠かせなかった。そうした苦勞を経て時代を先取りする形で、46年には

# 遺訓尊び、「住」と歩む

の基本。住を生活全体を網羅する生活産業としてとらえ、その枠組みから逸脱しないように事業を展開していく(吉田隆彦会長)と軸足はぶれない。

創業の地は現在の岐阜県山県市。1918(大正7)年に初代・吉田重兵衛がヤマガタヤの前身「山県屋材木店」を創業したのが始まり。良材を求めて山ごと購入。伐採、搬出して名古屋など消費地へ運び販売



1953年ごろ。当時まだ郡上に2台しかなかったという最新型トラックで初荷を運ぶ

## 地球環境にやさしく 売上高100億円企業へ

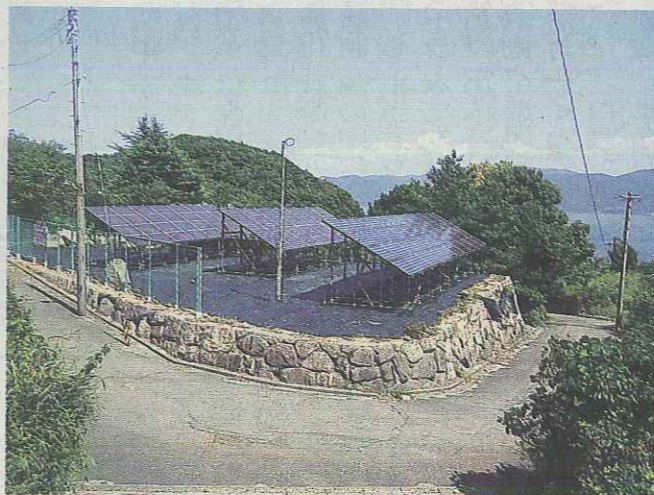


4代目社長 吉田 達弘さん

2012年2月の社長就任を機に、いままでの経営方針を尊重しながら、時代に合わせた新たな経営理念「私たちは地球環境に優しい住まいづくりを自信と誇りを持って提案します」を策定しました。「地球環境にやさしい」をス

ローガンに太陽光発電システムの取り扱いにも力をいれ、太陽光発電事業が売上高の7分の1を占めるようになりました。

これからも当社の原点でもある「住」の分野で事業を継続し、まずは来るべき創立100周年に向け、社員一丸で100億円の売上高達成をめざします。



地球環境にやさしい事業として力を入れる太陽光発電事業(福井県敦賀市)

## 成長求め名古屋で勝負 秋まつりなど地域還元

在、太陽光発電事業に力を入れていくが、「住」を基本とした経営にぶれない。さらに発祥の地でもある岐阜支社で周辺住民を招待する秋まつりイベントを毎年開くなど、地域に還元する精神も忘れない。

吉田会長は「創業の精神を代々受け継いできた。原点を見失わず次の100年、150年に向けて歩み続けたい」と力を込める。

当時、堀川沿いの正木は木材流通の中心。業者同士の競争も激しかった。差別化を図るため商品は構成を徹底的に調査したところ、流通量の少ない松の木に注目。取り扱いを始めたところ評判となり、名古屋支店は松材専門店として知名度を高く

その背景には、故郷の山から切り出した木材でもつた金を故郷へ再投資することで、故郷が一層豊かになるといった思いが遺訓に込められていた。そのため木を伐採するだけでなく、同時に植林も推進、「木を愛する心と、故郷の繁栄」を誰よりも願っていたという。

創業から95年を迎えた現在、太陽光発電事業に力を入れていくが、「住」を基本とした経営にぶれない。さらに発祥の地でもある岐阜支社で周辺住民を招待する秋まつりイベントを毎年開くなど、地域に還元する精神も忘れない。